

そうじやの光



前橋市立
総社小学校
学校だより 4
平成 30 年 6 月 15 日

学校教育 具体目標 かしこく 心ゆたかで たくましい子

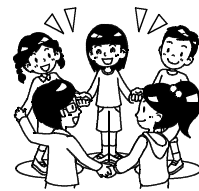
「目標」に向かって、行動こそ大切

梅雨の季節に入り、朝から雨が降っている日も多くなりました。雨の日はなんとなく憂鬱になりがちですが、校庭のアジサイや新緑に目を向けると「恵みの雨」により、その美しさがさらに際だって見えます。どんなことも、少し視点を変えてみると、また新しい発見があります。

さて、子どもたちは、人権週間や水泳学習など様々な活動を進めるに当たり、クラスで、また個人でそれぞれ「目標」を立てました。以下は、5月31日の人権集会で発表したクラスの目標です。

いじめをなくすためにどうするか、クラスのスローガン

- 1の1 つよいところでやめてといます。
- 1の2 ひとのよいところを見つけます。
- 2の1 みんななかよくします。
- 2の2 ありがとうをつたえあうことをします。
- 3の1 友だちには、しんせつにします。
- 3の2 なかまはずれなどの人のいやがることをしないで、しんせつにします。
- 4の1 友達を大切に楽しいクラスにします。
- 4の2 前向きな言葉と言って、マイナス言葉は言わないようにします。
- 5の1 高学年としての意識をもって思いやりのある行動をします。
- 5の2 学年がちがっても人を思いやり笑顔満開の5年2組にします。
- 6の1 一人でいる人や困っている人に声をかけます。
- 6の2 だれにでも優しく助け合える明るいクラスにします。



「校長の話」では、この目標を決めたときの様子を聞きました。「クラスみんなで真剣に話し合えましたか。」ほとんどの児童の手が上がりました。次に「話合う時に、いじめをされている人の気持ちを考えましたか。」ほとんどの児童の手が下がってしまいました。日常の子どもたちの様子を見ても、相手の気持ちを想像することが難しくなっていることを感じます。いじめ予防だけが「人権」ではありませんが、人が人を思いやり、大切にするという基本を身の回りの様々な事象から感じ、学ぶことが必要です。どのクラスの目標も素晴らしいと思いますので、振り返りや話し合いをしながら、ぜひ実行できるようにしていきたいと思います。

次の作文は、プール開きで発表してくれた5年山田さんの目標です。

私の今年の目標は、水泳検定表の7段の二百メートルのこじんメドレーをせいげん時間内に泳ぎ切ることです。(略) 去年は、時間内に終わらせることができず、くやしい思いをしました。だから、今年はずっと泳ぎきろうと強い思いをもっています。この目標を達成するために、私は二つのことを心に決めました。一つ目は、自分の泳ぎ方一つ一つを見直すことです。そうすることで、自分の泳ぎ方がよくなり、もっと速く泳ぐことができるようになると思います。二つ目は、健康に気をつけることです。私はできるだけたくさんの練習をしたいと思っています。自分のたいちょうには人一倍気をつけて練習を休まないようにしたいです。

努力は必ずむくわれるという言葉があります。私は、本当にその通りだと思っています。だから、プールを楽しみながら、たくさん努力して、目標を達成したいです。

「目標」は「行動」に変えることが大切です。山田さんのようにくやしい経験から「強い思い」で努力し、「努力はむくわれる」と実感できれば最高です。

6年生は修学旅行に行ってきました！

5月27日(日)、28日(月)に、6年生は修学旅行に行ってきました。1日目は、普段はなかなか見られない貴重な場所をたくさん見学し、途中で横浜レングス倉庫に立ち寄り、本物の海を感じることもできました。

2日目は、班ごとに協力し合って、鎌倉市内を見学し、ゴールの高徳院では、みんな笑顔で無事に帰ってきました。この経験で得られた課題と成果を今後の学校生活に十分に生かしてほしいと思います。



総社地区「ふれあいのびゆくこどものつどい」～5年生が活躍しました！～

5月27日に総社公民館で「総社地区ふれあいのびゆくこどものつどい」が開催されました。今年は、5年生有志がPTA主催イベント「クイズラリー」のボランティアとして参加してくれました。当日は、たくさんの参加者があり、大活躍だったそうです。子どもたちにとっても、良い経験になったと思います。



体育集会～楽しく体力づくり～

6月1日に、朝の時間を使って「体育集会」がありました。二人組になつてのジャンプなど、楽しみながら体を動かしていました。また、今年度は、体育委員会の児童が中心となって、休み時間に鉄棒などの苦手な運動にチャレンジする「パワーアップタイム」を始めました。健康な体は、一生の財産です。これからも進んで楽しく体力づくりに取り組んでほしいと思います。



「蚕(かいこ)」について教えていただきました。

3年生が講師の齋藤様より、蚕の体のつくりや育て方についてのお話をお聞きしました。心をこめて大切に蚕を育てながら、たくさん学んでほしいです。



5年生は林間学校、6年生は尾瀬学校に行きます！

6月20日に、5年生は林間学校(2泊3日)、6年生は尾瀬学校(1日)に出発します。規律ある行動のもと、豊かな自然を十分に味わってほしいと思います。

〈 校長のつぶやき 〉～「親業」は大変、でも思いはきっと伝わる～

つい最近も5歳の命が両親からの虐待が原因とみられ失われるという痛ましい事件がありました。児童虐待は、現代社会の抱える大きな課題といえると思います。背景には、少子化、貧困の問題、家族関係の変化、地域社会の閉鎖性など複雑な要因が考えられます。ただ、「親と子の問題」と考えたとき、どうでしょう。子どもは、親の所有物ではありません。別個の人格を持った尊重されるべき「人」です。子どもが成長し、やがて独立するまで面倒をみるのは親として当然のことでしょう。ただ、場合によっては、「面倒をみすぎて」子どものコミュニケーション能力や問題解決能力を奪ってしまう弊害もあります。

「親業」は、大変です。近すぎず遠すぎず、甘すぎず厳しすぎず。成長の時期や度合いにあわせて「ちょうど良い加減」が必要となります。うまくいかないこともあります。が、「あなたの存在は尊く、かけがえのないもの」と伝え続けられれば、親の思いはきっと伝わると思います。

* このコーナーは、校長の考えを思いつくまま連載します。皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。